

第 35 回バイオロロジー・リサーチ・フォーラムの御案内

第 35 回バイオロロジー・リサーチ・フォーラムを下記の通り開催致します。今回のテーマは「心臓血管治療の最前線」です。近年、心臓血管病の分野では血管内超音波や光干渉法を応用した診断技術およびステントやカテーテル搭載型の人工弁などの治療技術によって開胸手術をせずに高齢者にも侵襲の少ないカテーテル治療が注目されています。本フォーラムでは、これらの領域に臨床の第一線で取り組んでおられるお二人の先生に心臓血管治療の最新の動向についてご紹介頂きます。バイオロロジーが臨床応用されている面も多いと思います。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

主 催：日本バイオロロジー学会

日 時：2018年10月19日（金） 13：15~14：55

場 所：福岡市博多区博多駅東1丁目16-14 リファレンス駅東ビル
（第66回レオロジー討論会・B会場）

<http://www.re-rental.com/ekihigashi/access/>

* JR博多駅 筑紫口より徒歩4分。博多駅（筑紫口）の交差点を直進し、（地下鉄の場合、東6出口を上がって左方向へ進む）。博多スターレーンを正面に見て左折。とまと畑（定食屋）を終えて直ぐの角を超えて直ぐの角を右折。左側ガラス張りのビル。

テーマ： 「心臓血管治療の最前線」

司 会：丸山 徹（九州大学）

講 演：

1. 13:15~14:05 「イメージングモダリティーから観る最新の冠動脈形成術」

芹川 威 （福岡和白病院 循環器科）

2. 14:05~14:55 「弁膜症へのカテーテルインターベンション」

横山 拓 （九州大学病態修復内科学）

参加費：無料 （事前参加登録は必要ありません）

学会員で無い方の参加も歓迎します。

問い合わせ先：バイオロロジー・リサーチフォーラム事務局

東京大学 大学院医学系研究科 システム生理学

E-mail: bme@m.u-tokyo.ac.jp